

平成20年瑞穂町教育委員会第7回定例会 会議録

平成20年7月2日瑞穂町教育委員会第7回定例会が瑞穂町ビューパーク・スカイホールに招集された。

1 出席委員は、次のとおりである。

1番 吉野 ゆかり 君 ・ 2番 吉岡 康 君 ・ 3番 大澤 利夫 君 ・ 4番 岩田 良男 君
5番 岩本 隆 君

1 欠席委員は、次のとおりである。

なし

1 教育長及び委員会に出席した職員は、次のとおりである。

教育長 岩本 隆 君 ・ 教育部長 村山 正利 君 ・ 学校教育課長 村野 香月 君 ・ 学校教育課主幹 谷合 しのぶ 君
社会教育課長 横沢 真 君 ・ 図書館長 桶田 潔 君 ・ 課長補佐(事務局) 横澤 和也 君

1 本日の傍聴者 0名

1 本日の議事日程は、次のとおりである。

日程第1 会議録署名委員の指名

日程第2 委員長・教育長 業務報告

日程第3 議案第38号 瑞穂町奨学金制度検討委員会委員の委嘱について

日程第4 報告事項1 瑞穂町立小中学校学校給食検討委員会の報告について

開会 午前 9時00分

- 岩田委員長 只今の出席委員は、5名であります。定足数に達しておりますので、これより平成20年瑞穂町教育委員会第7回定例会を開催いたします。ただちに本会議を開きます。
- 本日の議事日程はあらかじめお手元に配付したとおりであります。
- 岩田委員長 日程第1 会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、会議規則第28条の規定により、委員長において、2番 吉岡委員を指名いたします。
- 岩田委員長 日程第2 諸報告を行います。初めに教育長より報告願います。
- 岩本教育長 業務報告につきましては、別紙記載のとおりですが、7月1日の社会を明るくする運動の箱根ヶ崎駅頭での広報活動に参加してまいりました。参加者は50名くらいでした。
- 岩田委員長 委員長報告は2点あります。6月23日、社会を明るくする運動実行委員会がありました。これは犯罪を犯した人の社会復帰や犯罪防止のための会で、実行委員の数は多いです。7月は強化月間であり、1日には箱根ヶ崎駅頭で広報活動のためのチラシを配布したり、小学校に学校訪問したりしています。次に、6月30日に青少年問題協議会があり、第四小学校、瑞穂中学校、瑞穂農芸高校の各校長先生より、児童・生徒の現況について報告がありました。報告につきましては以上です。いままでの報告で何か質問がありましたら、お願いします。
- 各委員 (質疑なし)
- 岩田委員長 それではないようですので、以上で諸報告を終了いたします。
- 岩田委員長 日程第3 議案第38号 瑞穂町奨学金制度検討委員会委員の委嘱についてを議題といたします。教育長より提案理由の説明を求めます。
- 岩本教育長 議案第38号 瑞穂町奨学金制度検討委員会委員の委嘱について、提案理由のご説明を申し上げます。

瑞穂町奨学金制度検討委員会の委員について、瑞穂町奨学金制度検討委員会設置要綱第3条の規定により委嘱したいので、本案を提出するものであります。

氏名、生年月日、所属について申し上げます。敬称は略させていただきます。

吉岡 康，昭和22年1月4日，瑞穂町教育委員

宇田川 敏昭，昭和26年8月10日，東京都立瑞穂農芸高等学校長

神倉 小百合，昭和39年8月22日，瑞穂町立瑞穂第二中学校PTA会長

鎌田 正人，昭和26年6月14日，瑞穂町立瑞穂中学校長

氏井 初枝，昭和26年2月6日，瑞穂町立瑞穂第五小学校長

村山 正利，昭和27年1月8日，教育部長

田辺 ゆたか 健，昭和33年9月15日，企画総務部企画財政課長

鳥海 勝男，昭和25年11月7日，企画総務部総務課長

田中 光義，昭和27年1月18日，福祉保健部福祉課長

村野 香月，昭和33年6月19日，教育部学校教育課長

横沢 真，昭和39年4月25日，教育部社会教育課長

なお、任期につきましては、平成20年7月2日から平成21年7月1日であります。

岩田委員長

以上で説明が終わりました。何かご質問、ご意見はございませんでしょうか。

(質 疑・応 答)

吉岡委員

できれば委員を辞退したいのですが。理由は私的なことで欠席が多くなることが見込まれるので、迷惑を掛けてはいけないと思い、辞退させていただけないかと。

岩本教育長

吉岡委員におかれましては、ご多忙を承知の上でお願いしておりました。奨学金制度検討委員会では皆さんの

ご都合の良いときに検討委員会を開く予定であります。日程の関係で欠席がちになるということだけでしたら、是非ともご協力をいただきたい。また、前年度から委員をなさっていましたので、その経験を生かして、よりよい奨学金制度に向けてご尽力をいただきたいと思います。

吉岡委員

できれば、ほかの方にならなうていただきたいと思うのですが。

岩本教育長

継続性が高いものですから、毎年毎年委員がかわっていくというものは、好ましくないと思います。どうしても都合で出席できない場合はしかたないと思いますが、なるべく日程を合わせながら進めていきたいと思っています。是非お引き受け願いたいと思います。

岩田委員長

吉岡委員の都合に配慮して検討委員会を開くということで、お願いできないでしょうか。

吉岡委員

1年間、中途半端で皆さんに迷惑を掛けることと思いますので、どなたかに委員をお願いしたいと思います。

岩田委員長

年間に会合は多いのですか。

岩本教育長

年3回です。

村山教育部長

吉岡委員がどうしても出席できない場合には、教育委員会定例会で検討委員会の内容について、ご報告いたします。検討委員会の出席につきましては、あまり気になさらずに、継続性が重要でございますので、是非とも引き続き吉岡委員をお願いしたい。

岩田委員長

是非ともお願いします。

吉岡委員

分かりました。

岩田委員長

ほかにご意見、質問等はございませんか。この案件は人事案件ですので討論は省略させていただきます。それではお諮りします。議案第38号を原案どおり決定することにご異議はございませんでしょうか。

(異議なし)

岩田委員長

異議ないものと認め、議案第38号は原案どおり可決されました。

岩田委員長 日程第4，報告事項1 瑞穂町立小中学校学校給食検討委員会の報告について，教育長より報告願います。

岩本教育長 報告事項1 瑞穂町立小中学校学校給食検討委員会の報告について，平成19年度に，今後の瑞穂町の学校給食のあり方について，検討委員会を設け，検討を行いました。その検討結果を報告いたします。詳細については，担当課長に説明させますので，よろしく願いいたします。

村野学校教育課長 報告事項の瑞穂町立小中学校学校給食検討委員会の結果について，ご報告いたします。

報告書をおめくりください。まず，学校給食検討委員会設置の目的ですが，瑞穂町の給食はセンター方式として，羽村・瑞穂地区学校給食組合において実施され，既に35年が過ぎ，施設等の老朽化が進んでいます。そして現在，学校給食については，施設，食育，アレルギー等への対応とさまざまな課題を抱えています。今後の瑞穂町としての学校給食のあり方を検討し，よりよい給食を提供すべき方法等について検討する必要があるので，検討会を設置し，今後の瑞穂町の学校給食のあるべき姿を提案するものです。

2の検討する内容については，記載の通りであります。

3の委員会の検討内容と経過についても，記載の通りであります。

4の検討委員については，吉野教育委員をはじめ，記載の通り8名の委員でございます。

そして，5の検討結果ですが，3項目について報告いたします。

まず1項目，瑞穂町独自の給食の提供。

施設等の改修等を実施する場合，瑞穂町として給食センターを建設し，瑞穂町に合った学校給食を提供する方向を考えたい。施設の老朽化に伴う改築等，及び食育等の充実を考慮すると，今後は，瑞穂町として給食センターを建設し，瑞穂町に合った学校給食を提供する方向を考えたい。

2項目，瑞穂町立給食センターの建設。

施設は給食センターを建設することが好ましいと考える。その理由としては，児童・生徒に給食を提供する

の一番適切なのは、自校式と考えるが、学校の現在の敷地等を考えると給食の調理施設を建設することは難しい。よって、施設は自校式ではなく給食センターを建設することが好ましいと考える。

3項目、民間委託。

給食センターを建設した場合の運営等については、民間企業への業務委託を考えたい。今後、施設を維持管理し、調理等を担当する職員を町として雇用する場合は、多額の人件費が生じるとともに、衛生管理・人事管理面についても多額の負担が生じる。よって、センター調理及び学校への配送業務等を民間企業に委託することで、経費の削減及び人事管理等についても、町の負担が減少する。

以上で簡単ですが、報告とさせていただきます。

岩田委員長

以上で説明が終わりました。何かご質問、ご意見はございませんでしょうか。

(質 疑・応 答)

大澤委員

この検討委員会の設置については、もうひとつ学校給食費の徴収方法についても検討事項にあったと思います。検討結果のまとめは、今後のあり方についてであり、徴収方法についてのまとめはありませんが、どのように考えているのでしょうか。

村野学校教育課長

給食費の未納につきましては大きな問題となっております。検討委員会の中で主に議論してきた内容は、今後のあり方についてです。それをまとめたものでございます。委員の中には未納問題を検討したほうがよいのではという意見もありました。羽村市では未納問題を中心に検討してきました。羽村市では保護者から学校長あてに給食の申込みの契約をするという形で申込書を提出させることを考えました。これは東京都では初めてのことで、昨年12月には羽村市では20年度から申込書を提出させることに決定したので、瑞穂町も是非検討してほしいという要請がございました。瑞穂町の検討委員会では給食の申込書についてはあまり検討しなかったのですが、羽村市に同調をするように瑞穂町でも20年度から申込書形式を取るように

決定しました。検討委員会ではチケット制や前払制などの意見も出たのですが、深い議論とはなりませんでした。

大澤委員

給食費の未納が減ってきてはいますが、この検討委員会はこれで終わりになるのでしょうか。

岩本教育長

この検討委員会は羽村・瑞穂学校給食センターが将来使えなくなった場合はどうしたらいいかを検討してきました。瑞穂町では、現在の学校給食センターが使用できなくなった場合は、町内に用地を確保し、給食センターを建設してセンター方式を採用していくという結論に達しましたので検討委員会はこれで終了となります。しかし、今年度、羽村・瑞穂学校給食センターでは耐震補強工事を行います。耐震化をしてすぐに壊す訳には行かないので、今後10年間くらいはこのまま継続されていくと思います。将来的には次の時点で再度検討していかなければならないと思います。

吉野委員

給食センターの今後のあり方については結論が出ましたが、給食費の問題は、なんとかしていかなくてはならない大きな問題ですので、給食費の検討委員会みたいのもので各学校代表やいろいろな方を交えて協議していただきたいと思います。

岩田委員長

給食費検討委員会というようなものを設置して、未納問題等を継続協議していくことを提案して、できるだけ早い時期に設置していただけるよう要望いたします。

それからこの件について、6月30日に羽村・瑞穂学校給食組合の教育委員会がありました。そこで未納処理の協議がありました。改善はされているようですが、給食費の未納については、横ばい状態であります。第二小学校だけ完納しておりまして、今年も表彰されます。第三小学校は2件の未納だけでした。残りの学校は前年同様の未納がありました。二小や三小を見習って、早急に給食費検討委員会の設置を願います。

岩田委員長

ほかにご意見はございますでしょうか。それでは報告事項を終了します。

岩田委員長

以上をもって、本定例会に付議された案件は、すべて終了いたしました。これにて平成20年瑞穂町教育委

員会第7回定例会を閉会いたします。大変ご苦勞様でした。

閉会 午前9時26分

この会議録は、書記の記載したものであるが正確を証するためにここに署名いたします。

瑞穂町教育委員会委員長

瑞穂町教育委員会委員